

科目名	専門演習D/専門演習（情報）	単位数	1単位	学期	前期
担当教員	中田 豊久	実務経験の有無		×	
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-33-B-3-410013	経営情報学部C：情報や情報システムの利活用方法を習得し、仕事や生活に活用できること			
授業の目的	<p>コンピュータやネットワークの働きを理解し、それらを使いこなす技術を習得して、その発展可能性を理解する。そのために、具体的に情報システムの設計と構築を行なう。</p> <p>情報システム演習（D分野）で学んだWeb技術（クライアント側）を活用し、本演習では主としてサーバ側のWeb技術を学習する。これにより、クライアント側と一体化したWebシステムとしての情報システムを設計構築する。</p> <p>この演習を通して、情報システムを構成するコンピュータ技術とネットワーク技術の利活用方法を修得し、情報システム構築に必要な技術的基盤を理解し、仕事や生活などにおける問題解決に活用できる力を身につけることを目標とする。</p>				
学修到達目標	<p>具体的にWebシステムを設計構築することを通して、情報システムを構成するコンピュータ技術とネットワーク技術を体得して、情報システム構築に必要な技術的基盤を理解することができ、現実の問題解決に応用できる力を身につけることができる（各回の評価75%および作成したWebシステム25%により評価）。</p>				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	開発環境の設定と確認
第2回	プログラミング言語（PHP）その1
第3回	プログラミング言語（PHP）その2

第4回	プログラミング言語 (PHP) その3
第5回	データベース (MySQL) の利用方法
第6回	Webシステムの基本 (クライアントとの接続)
第7回	Webシステムの基本 (ログイン認証、セッション管理など)
第8回	Webシステムの基本 (セッション管理、データベース接続など)
第9回	Webシステムの基本 (データベース接続など)
第10回	Webシステムの提案書と機能仕様書の作成
第11回	提案システムの作成 (課題1)
第12回	提案システムの作成 (課題2)
第13回	提案システムの作成 (課題3)

第14回	提案システムの作成（課題4）
第15回	提案システムの作成（課題5）
第16回	

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	授業のホームページを参照し、授業で行われることを確認する。また必要に応じ、不明な点を予めインターネット等から調査しておく。1時間以上の予習時間が必要である。
【復習】時間・内容	授業中に作成するプログラムを、意図をもって変更し、その意図通りにプログラムが動作することを確認することによって、PHP、MySQLへの理解を深める。1時間以上の復習時間が必要となる。

成績評価	
評価基準・方法	第1回～9回を評価点60%、第10回～15回を40%で評価する。この40%には、各自が設計構築したWebシステムに関する最終成果物（第15回提出のレポート）の評価25点満点を含む。合計100点満点として評価する。 受講者提出物の質問などを用いてフィードバックを行う。
フィードバック方法	提出された課題は、その都度採点しフィードバックする。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	実習、実技、実験、フィールドワーク
教科書/参考書	受講者には、Webシステム構築および実行環境をインストールしたUSBメモリを配布する。Windows環境があれば自宅でも作成実行することができるので、できるだけ自学自習を求める。テキストも電子化して、このUSBで提供する。
受講上の留意点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講学生の理解度による演習の順序や分量を調整することがある</li> <li>・作成するWebページやプログラムなども配布したUSBメモリに保存するため、他のコンピュータ授業のように情報センターのバックアップに依存することはできない。対応策は授業初回で説明するが、USBメモリを忘れると授業を受けることができないことと併せて、しっかりした自己管理能力を求める。</li> <li>・プログラミングに関しては、不明点やバグについては指導教員に遠慮なく質問すること。また、ネットなどを自ら進んで調べるなど、積極的に自立的な学習態度が不可欠である。</li> </ul>
JABEE	関連する学習・教育到達目標：E